

令和 6 年度

縦覧用

業務番号 教文委第 18 号

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本設計業務委託

特 記 仕 様 書

つがる市木造館岡・亀ヶ岡地内

青森県つがる市

特記仕様書

1. 業務名

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本設計業務委託

2. 業務対象地

つがる市木造館岡・亀ヶ岡地内

（亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚の史跡指定地及び両史跡間の歩行動線、別添位置図参照）

3. 業務の実施期間等

実施期間　：　契約締結日の翌日から令和7年3月28日まで

4. 業務目的

つがる市は、令和6年3月に「史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚整備基本計画」を策定し、史跡の本質的価値および現状・課題を整理した上で、周辺地域を含む両史跡の一体的な整備計画を示した。

本業務は、上記の史跡整備基本計画に基づき、来訪者に史跡の本質的価値を正しく伝え、史跡の保全と次世代への継承を図り、史跡の特色を活かした整備を目指すことを目的とした基本設計である。なお本業務では、今後本整備する両史跡間の歩行動線も対象とする。

5. 業務内容

整備基本設計に関する業務内容は、以下の通りとする。

- （1）現地調査
- （2）基本設計検討・作図
- （3）整備費概算
- （4）打合せ・協議
- （5）保存整備検討委員会資料の作成
- （6）保存整備検討委員会の出席および議事録作成
- （7）成果品の編集・取りまとめ

不明の点については、つがる市ホームページまたは『全国遺跡報告総覧』で公開された整備基本計画書の記載を参照すること。

業務内容の考え方は下記のとおりとする。

(1) 現地調査

史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚およびその周辺地域（史跡整備基本計画に定める「公開活用ゾーン」）の現状構造物・伐採等樹木配置・寸法等に関する調査を行い、調査事項を整理する。

(2) 基本設計検討・作図

① 亀ヶ岡石器時代遺跡

- ア. 現状構造物撤去・伐採平面
- イ. 撤去構造物概略
- ウ. 全体計画平面
- エ. 造成平面・主要断面・標準断面
- オ. 排水検討
- カ. 園路線形・舗装検討
- キ. 遺構表現（史跡整備基本計画に定める「墓域表示ゾーン①～③」の整備面設定、遺構重ね図、平面図、主要詳細図）

【対象遺構】

墓域表示ゾーン①：土坑墓群、土器棺墓

墓域表示ゾーン②：土坑墓群

墓域表示ゾーン③：土坑墓群

- ク. 沢根地区低湿地の見学用デッキ（木道）及び捨て場表現
- ケ. 植栽検討、植栽平面

② 田小屋野貝塚

- ア. 現状構造物撤去・伐採平面
- イ. 撤去構造物概略
- ウ. 全体計画平面
- エ. 造成平面・主要断面・標準断面
- オ. 排水検討
- カ. 園路線形・舗装検討
- キ. 入口広場
- ク. 遺構表現（史跡整備基本計画に定める「遺構表示ゾーン①～③」の整備面設定、遺構重ね図、平面図、主要詳細図）

【対象遺構】

遺構表示ゾーン①：竪穴建物骨格表現、竪穴建物、竪穴建物内貝塚、人骨出土
土坑墓

遺構表示ゾーン②：竪穴建物、竪穴建物内貝塚

遺構表示ゾーン③：竪穴建物内貝塚、フラスコ状土坑

その他遺構表示（竪穴建物 3 箇所、土坑 1 箇所等）

ケ．植栽検討、植栽平面

③共通事項（両史跡間の歩行動線含む）

ア．案内解説施設、基本形状・色調検討（7 種程度）

イ．案内解説施設配置図

（3）整備費概算

①数量算出

②工事費概算

（4）打合せ・協議

①委員会出席対応（3 回程度）

②委員会議事録作成

③事務局協議（3 回程度。初回は現地調査を兼ねる）、業務打合せ簿の作成

6．成果品

本業務の成果品は以下の通りとする。

- ・基本設計報告書（A3 判簡易製本、電子データ CD 共） 3 部

7．成果物の取り扱い

本業務に使用する資料の著作権等の取り扱いには十分注意すること。また、本業務の実施にあたり発生した著作権や成果物等については、原則として本市に帰属するものとする。

8．特記事項

- ・本業務について知りえた秘密を漏らさないこと。
- ・本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者が協議の上これを定める。